

4 POSITION BACK STEP
Silver / Black
for HONDA MONKEY 125
Part Number : 51-012-01/51-012-01B



50-012-01/201812A

この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
取り付け、ご使用の際はこの取扱説明書をよくお読みになり、記載された内容を守ってご使用いただきますようお願いいたします。
なお、本取扱説明書の警告、注意等を守れない場合、当社はいかなる責任も負いかねますので御了承ください。

お願い：
製品の取り付けに関するお電話での対応は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のあるオートバイ販売店様、またはお買い上げになった販売店様へまずはお相談ください。

ご注意

- ①指定車種以外への取り付けは行わないで下さい。
 - ②車両には個体差があります。取り付けが困難な場合、周辺のボルトをゆるめ、グリスアップした後、再度取り付けを行って下さい。
 - ③作業中はエンジンを必ず止めて、完全に冷めた状態で作業を行って下さい。
 - ④仮組を行い、取り付け位置の確認を行なって下さい。
 - ⑤装着後、リアブレーキの動作を確認して下さい。リアブレーキが引きずっていたり、ブレーキペダルの可動部が引っかかっていたりすると、ブレーキングに支障をきたす場合がございます。
 - ⑥走行前に各ボルトの締め付けを十分に確認して下さい。
 - ⑦正しい取り付け、使い方などを守れない場合、商品の品質については保証しかねます。
- また、当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、それ以外のどのような事柄にも責任を負いかねます。

同梱パーツリスト

	サイズ	パーツ	Part	数/QT
①		右側ASSY/一式	R Assy	1
②		左側ASSY/一式	L Assy	1
③		ブレーキマスターステー	Brake Master Bracktt	1
④		シフトロッドASSY/一式	Shift Rod Assy	1
⑤	φ 25 x φ 12.2 x 33	アルミカラー	Alumi Collar	1
⑥	φ 25 x φ 12.2 x 5	アルミカラー	Alumi Collar	1
⑦	φ 22 x φ 8.2 x 9	アルミカラー	Alumi Collar	1
⑧	φ 15 x φ 6.2 x 7.5	アルミカラー	Alumi Collar	2
⑨	M8 x 35	キャップボルト	Bolt Cap	1
⑩	M8 x 25	キャップボルト	Bolt Cap	1
⑪	M6 x 25	キャップボルト	Bolt Cap	1
⑫	M6 x 15	キャップボルト	Bolt Cap	1
⑬	M6 x 12	キャップボルト	Bolt Cap	1
⑭	M6 x 35	サラボルト	Bolt Dish	2
⑮	M6	ロックナット	Locking Nut	1
⑯	M6	フランジ付ロックナット	Frange Locking Nut	2
⑰	64mm	ブレーキスイッチスプリング	Brake Switch Spring	1
⑱		保証書		

* 図を参考に梱包内容をご確認ください。

4 POSITION B/S (左側純正ステップ ポジション比)

- ③ ④ ③ 110mm BACK / 50mm UP ④ 120mm BACK / 50mm UP
- ① ② ① 105mm BACK / 40mm UP ② 115mm BACK / 40mm UP

取付方法

1. 車体をジャッキアップし、純正ステップを取り外します。
ブレーキマスターはステップから取り外しておきます。

2. ①右側一式/②左側一式に仮組されているベースプレートを取り外します。

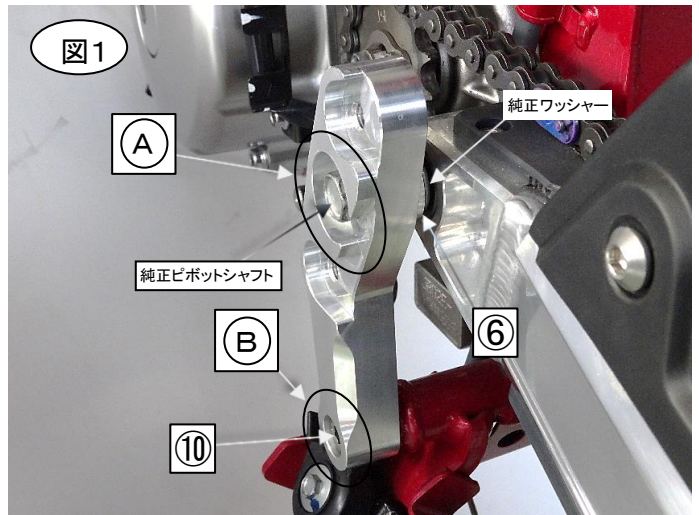
フロントsprocketカバーを取り外しておきます。

3. 左側ベースプレートを取り付けます。(図1参照)

A部 : ピボット部に純正ピボットシャフトを差し込みます。

ベースプレートとの間には⑥φ25xφ12.2xL5
アルミカラー、純正ワッシャーを挟みます。

B部 : ⑩M8x25キャップボルトを使用し、固定します。



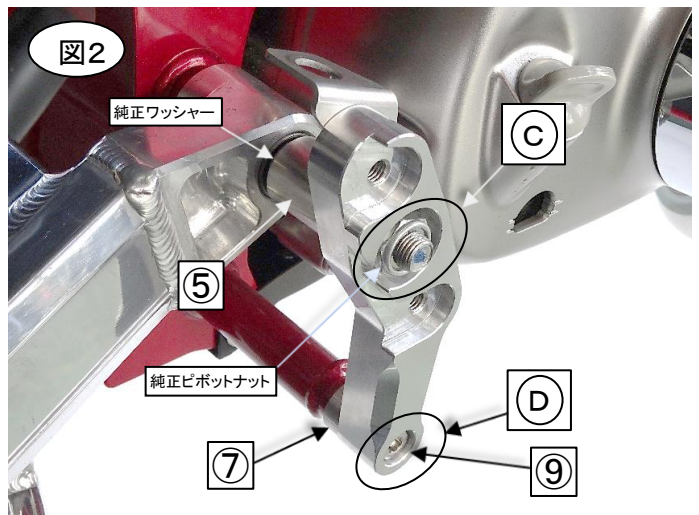
4. 右側ベースプレートを取り付けます。(図2参照)

C部 : 純正ピボットナットを使用し、固定します。

ベースプレートとの間には⑤φ25xφ12.2xL33
アルミカラー、純正ワッシャーを挟みます。

D部 : ⑨M8x35キャップボルトを使用し、固定します。

ベースプレートとの間には⑦φ22xφ8.2xL9
アルミカラーを挟みます。



5. ③ブレーキマスターステーをブレーキマスターに取り付けます。

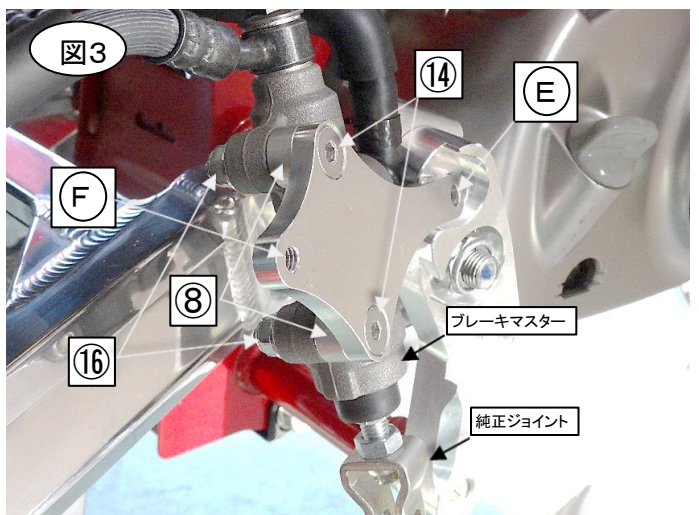
[取り付けの向きに注意(図3参照)]

取り付けには⑭M6x35サラボルト、⑯M6フランジ付ロックナットを使用します。間には⑧φ15xφ6.2xL7.5アルミカラーを挟みます。

6. ①右側一式の裏側に③ブレーキマスターステーを取り付けます

E部 : ①右側一式 裏側より⑬M6x12キャップボルトで固定します。

F部 : ①右側一式 表側より⑫M6x15キャップボルトで固定します。



7. ブレーキマスターのジョイント部をブレーキペダルの後端と連結します。純正割ピンを使用して固定します。(図4参照)

8. ①右側一式をベースプレートに取り付けます。(図4参照)
取り付けには出荷時に組み付けされていたボルトを使用します。

9. ブレーキスイッチを取り付けます。
ブレーキスイッチをブレーキスイッチホルダーに取り付け、
⑰ブレーキスイッチスプリングをブレーキペダル裏側のステーに掛けます。ブレーキスイッチホルダー、ステーの位置を調整し、おおよその位置を決め、ブレーキスイッチ側の調整を行います。

10. ②左側一式をベースプレートに取り付けます。(図5参照)
取り付けには出荷時に組み付けされていたボルトを使用します。

11. シフトペダル後端に④シフトロッド一式を取り付けます。(図6参照)
(図6参照)
取り付けには⑪M6×25キャップボルト、⑮M6ロックナットを使用します。

12. ④シフトロッド一式を車体に取り付けます。(図5・6参照)
側面のボルトで固定します。
フロントスプロケットカバーを取り付けます。

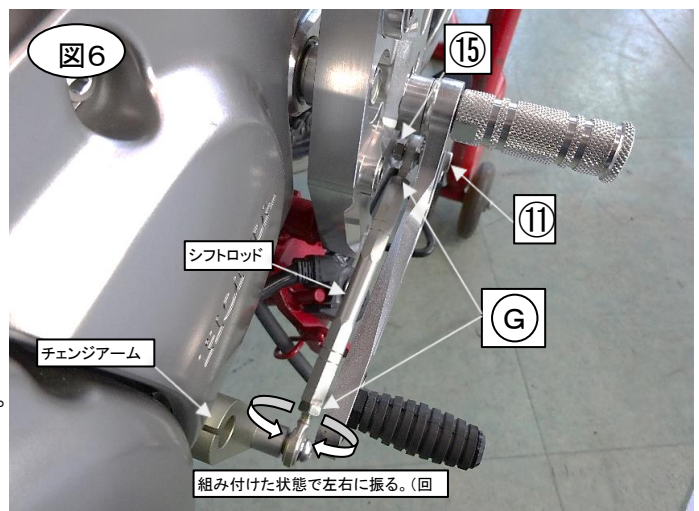
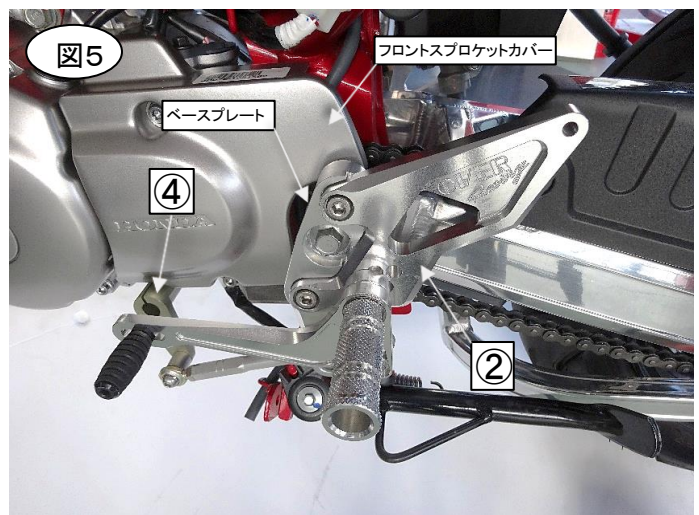
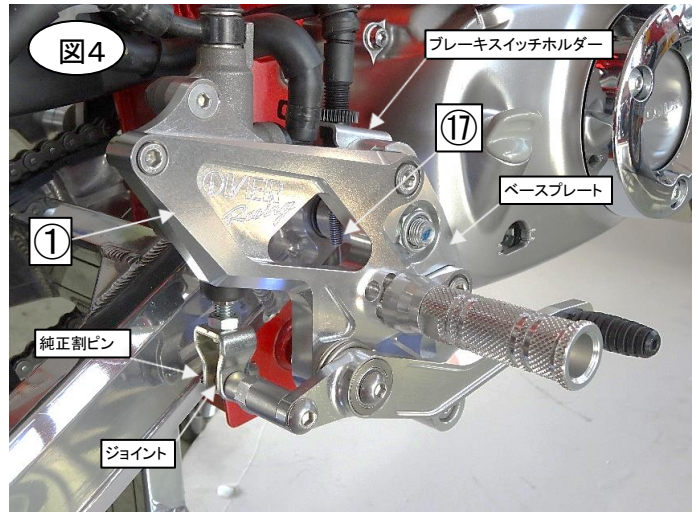
13. シフトロッドを回転させてペダルの高さを調整し、両サイドのナット(図6 G部)で固定します。
* 各ネジ部が6mm以上差し込まれていることを確認してください。
それ以下で使用した場合、破損や脱落の原因となりますので、ご注意ください。

* 組付け後、ボールが固定されている状態でシフトロッドを左右に振り、ピロボール本体が滑らかに動くことを確認してください。(図6参照)

14. 各部干渉が無いか確認の上、本締めします。

15. 各ペダルの高さ、リアブレーキ、ブレーキスイッチの動作を確認します。特にブレーキ周りの取り付け不良は重大につながる恐れがありますので十分に確認を行なってください。

* 本製品ではステップバーの位置により4箇所、ペダルバーの位置より3箇所からポジションを選択することができます。ご自身に合ったポジションをご選択ください。
ポジションの変更を行った場合、再度ダルの高さを調整する必要があります。



図中番号は別紙、同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

製造、販売元：



株式会社 オーヴァーレーシングプロジェクト

〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町石丸7678-5

tel 059-379-0037 fax 059-378-4253

E-mail shop@over.co.jp Internet http://www.over.co.jp

50-012-01/201812A-3